

日本原子力技術協会による浜岡原子力発電所の防火管理レビュー結果について

2011年3月18日

当社は、2011年1月19日に発生した「浜岡原子力発電所3号機 原子炉建屋4階における火災」の再発防止対策の内容および実施状況について、日本原子力技術協会※による防火管理レビューを受けました。

このたび、日本原子力発電所技術協会からのレビュー結果がまとまったことからお知らせします。

【レビュー結果】

- 現地調査、関係者からの聞き取りなどにより、3号機火災に関する再発防止対策が適切に立案され、取組みの過程であることを確認した。
- 主な助言事項については、以下のとおり。

「主な助言事項」

- ①再発防止対策の全体スケジュールについて、発電所の防火管理組織が定期的に確認することを推奨する。
- ②溶断・溶接作業実施時だけでなく、グラインダー作業についても専任監視員を配置することを推奨する。
- ③新たにルール化した防火養生方法について、協力会社社員等の習得度向上のため、「体験型防火訓練」の実施を推奨する。

当社は、助言事項について検討し、浜岡原子力発電所の防火管理の向上を図っていきます。

◆これまでにお知らせした内容

日本原子力技術協会による浜岡原子力発電所の防火管理レビューについて

([2011年2月16日](#)お知らせ済み)

- ※ 日本原子力技術協会とは、技術基盤の整備、自主保安活動の促進および原子力産業の活性化を図る目的で、2005年3月に設立された組織であり、日本の電力会社やメーカー等、122社が会員となっています。

以上